

# 村おこしにおける地域住民の風景意識の形成過程 伊那市富県区を事例として（1）

Landscape consciousness formation of people in regional development  
for green tourism by the case of TOMIGATA ward in IINA City

伊藤 精 悟  
信州大学農学部

Seigo Ito

Department of Agriculture, Shinshuu University

---

Key words : グリーンツーリズム, 風景意識, 富県区, 農村地域

Green Tourism, Landscape Consciousness, TOMIGATA ward, Agricultural Area

---

## はじめに

地域住民にとって住み慣れた周囲の風景は無意識の内に印象的な経験として蓄積されていることが考えられる。こうした潜在的な風景経験を意識してみると、個人の全く主観的な意識で住民相互間に共通性がないものである。しかし、意識の対象となる環境は住民の居住する住宅の位置が異なってもその位置する集落は共同のものであり、さらに区域を広げて地域が共同のものである。対象の共同に応じて風景意識にも住民間の共通性が現れ、一定の地点からの眺めが共通の風景として意識されてくると想定される。

村おこしは農村地域の停滞状態の打開のための住民活動として各地で見られるが、地域を住民共同の環境として再確認することが活動の前提になってくる。さらに環境を地域活性化の資源として利用することが必要となってくる。共同の環境、活性化の地域資源として、風景の共通意識の確認とその共同利用は地域活性化の最も手近な方法と考えられる。

伊那市富県区は高鳥谷山系の周囲の山麓に九

百戸と数十の集落の展開した地域であるが、数年前よりグリーンツーリズムを目指す地域活性化の住民運動が活動している。この住民運動を促進するために参加し、住民の風景意識の調査を行い、住民の共通意識として共同の風景対象、地点があることが明らかになった。これにより村おこし活動に風景地点をみどころ百選として抽出して、風景地を地域公認のものとして鑑賞利用する作業が進行している。風景地点を連続してカントリーウォーク（農村散歩道）を設定し、グリーンツーリズムの展開の一環と計画され、さらに利用を通じて風景の保全と環境整備を進めることが考えられている。

風景意識の外在化となる住民共同の風景地の設定と整備は、さらに住民個々の風景を意識化させることが考えられる。農村集落、地域の共同体は従来、農業生産を主とする結合であった。しかし、現在、以前の共同体的結合は希薄となっているなかで、居住環境保全における共同が重視されてきている。地域環境に対する住民の風景意識の形成は重要な問題と考えられる。

## 1 研究目的

農村地域における地域活性化と環境保全にとって住民がその環境の価値を認識していることは重要であり、日常的知覚に生じる環境の美的評価としての風景の知覚にも大きな意義が生じていると考えられる。主観的な風景知覚が、共通の風景地点に対する議論を通じて、社会化していくことを地域活動に参加して明らかにすることを目的とする。

## 2 研究方法

地域活性化のための住民運動に参加し、住民の風景意識調査を行う。調査用紙を地域の各世帯に配付し、世帯の構成員の一人に記入してもらった。配付と回収は住民組織に依頼し行った。調査用紙は風景意識調査を地域の風景地の発見と利用に役立てることを目的としており、住民の協力を要請した。質問は見どころとなる風景地点と風景対象、状況、時期を上げてもらうもので、区域を集落、地区、地域の範囲に広げて、身近な範囲から地域全域へ3範囲の地図を用意し、各地図に5箇所ずつの地点を記入してもらった。

回収した結果の要約を地域全世帯に礼状とともに配付した。地域活性化の住民運動の中で風景地の選定を行い、また、地点をつなぐ散歩コースを設定して、鑑賞利用することが取り上げられ、風景意識調査を資料として各地区で風景地の選定作業が行われている。この作業は、選定によって地域で公認の風景地点が住民の共同合意となってくる過程といえる。地区住民主体の選定作業に協力することにより、風景地形成の過程を経験していくことができた。今後、選定された風景地が住民に利用されることにより、風景地が住民共同のものとして定着し、これを

土台にしてさらに風景地の発見が進展していくものと考えている。

選定された風景地の環境条件を調査し、住民の風景評価点を明らかにすることにより、評価点を向上させるための改善がなされると、一層、風景地は住民に定着するものとなるを考える。今後の進展により、風景地形成の過程は進行し、住民の間に拡大していくもの考える。

## 3 調査対象地

伊那市郊外の農村地域である富県区は、伊那市のグリーンツーリズム構想の一端を担って地域活性化のための住民運動を展開している。この運動の協力を要請されたことが対象地とした理由である。住民の意向を集約した地域構想において、農村環境を資源として利用し、放置された環境資源である山林を再開発して利用することが構想の中心となっていた。富県区の中心は高鳥谷山系の山地が占めており、その山麓を巡って生活域となっている。かつて、山林資源を活用して地域が連携していたが、山林が放置された状態で地域の連携を分断する空間となってきた。また、生活域の後背地として地域環境の保全の役割を果たした山林の機能は忘れられるようになった。地域構想は山地の活用をはかることにより、地域の連携を回復し、環境保全の機能を再生する上で重要であった。

以上の構想の考えられる地域であり、住民であることが今回の調査、研究の対象である。富県地区は伊那市への合併以前は富県村であり、6区域で構成され、各区はいくつかの小集落である常会があり、各常会には10~20戸の世帯で構成されている。世帯数は900戸余り、人口は3000人余りであるが、若年層が流出し、人口減少と高齢化が進行している。純農村地域で

あるが、伊那市街まで自動車でも 20 分程度であり、郊外地域といえる。

#### 4 住民の風景意識調査

2000 年の夏の御盆の前後に富県住民の意識する風景の良い場所、時期について質問用紙を全戸に配付し、9 月に回収した。各地区、常会の戸数への配付数と回収数は右表の通りである。50%以上の回収数で 483 人の方の回答を得ることができた。回収数は常会、区により大きな相違があった。今回、集計結果を富県全体、各区、常会のそれぞれの回答の風景の良い場所の地点の地図、場所の名称の表として住民の全戸に配付した。

#### カントリーウォーク設定と風景地選定

2001 年 7 月になり、富県地区グリーンツーリズム検討委員会で風景の良い場所をつないだ散歩コース（カントリーウォーク）の設定を各区の住民による計画活動（ワークショップ）で行うことになった。各区の区長あるいは代表により選定作業が行われた。これをさらに厳選してふるさと風景よいとこ 30 選とした。さらに、選定した区毎に風景地の解説を加え、地図に地点と地点を結ぶコースを設定して、カントリーウォーク案内を作成することになっている。

表-1 富県地区風景意識調査対象数と回答数

区	常会	戸数	回答	番号
上新山	場広	10		1
	西上	7	7	2
	西中	10	3	
	西下	19	13	
	和手上	14	12	3
	和手下	14	9	
	宮原	19	15	4
	宮下	10		
	中平	15	13	5
		計	118	72
北新	下新山上	12	12	6
	下新山下	23	10	
	奈良尾	21	3	7
	今泉	14	10	8
	北林	24	19	9
		計	94	54
桜井	下村	24	9	10
	城下	21	11	
	上組	24	20	11
	荒井	16	6	
		計	85	46
貝沼	大門	40	13	12
	荒城	41	29	13
	東原	21	8	14
	西原	41	12	
	中島上	24	11	15
	中島下	40		
	宮原	7		
		計	214	73
北福地	南荒井	34	25	16
	北荒井	45	27	
	北和田上	20	16	17
	北和田下	25	13	
	羽場	35	21	18
	北羽根	21	14	19
	南羽根	22	19	
	三津木	33	33	20
	湯戸	19	13	21
	根木谷	31	9	
		計	285	190
南福地	上竹松	15	12	22
	竹松	38	24	23
	阿原	29	11	24
	池	53	1	25
		計	135	48
総計			931	483

## 5 風景意識調査結果の分析

### (1) 常会毎の住民風景意識の特徴

25 常会の住民から常会の範囲（世界農林業センサスにおける集落区域）で風景の良い場所を回答者1人が5地点を上げるように要請した。しかし、5地点以上上げた人はいなかったが、より少ない回答は多くあり、常会により回答数の多少に大きな差があった。

表-2のように上新山では3常会で17の風景地点が上げられ、ゴルフ場を除けば一人ずつ異なる1地点であり、山、川、岩、野草の自然環境、水田の農業環境、樹木、神社、祠など歴史集落環境、眺望地点、公共施設が上げられている。

北新は4常会では22地点で上新山と同様であるが、常会毎に多数が集中して良い場所とする地点がある、山、堂であり、共通の風景地があることがわかる。集中して上げられた地点が各常会に分散しているといえる。上新山、北新は高鳥谷山系の内懐の小盆地の地域であり、遠くの見晴しはないが、生活域を囲む山地で別世界が作られ、その中で農地と集落の広がりがあり、居心地の良い環境である。各常会はその広がりの中で近接する自然環境と結びつき、集落の中心となる神社などの歴史的要素があって個々の住民はそこで育ち生活する中でそれぞれ風景のよい場所を見出すとともに共通した場所をもっているといえる。

桜井区は4常会で33風景地点が上げられているが、常会で重複した地点が多く、住民は区域全体を一体として意識していることが示されている。集中して上げられている地点も同様の傾向がある。桜井区は山系の突端が三峰川に面する位置にある。三峰川への評価が加わる点で特徴的である。また、三峰川を越えて伊那市街

が一望できる区域として様々な地点から夜景の美しさが指摘されている。

表-2 (1) 富県地区常会区域の風景の良い所

区	常会	NO.	地名	状態	数	
上新山	和手上 和手下	1	堀広山		1	
		2	川向沢		1	
		3	田の入り横の川		1	
		4	和手水田地帯	壁がとびかう	1	
		5	新山川上流	あまごの生育	1	
		6	阿弥陀山		1	
		7			1	
		8	新山峠		1	
	宮原	宮下	1	新山荘		1
			2	明神様	上新山が見渡せる	1
			3	宮原集会所	アルプスが見え、展望が良い	1
			4	宮原の桜		1
			5	大北前	西方の展望がいい	1
			6	ゴルフ場	クラブハウス	3
	中平		1	明神様		2
			2	八幡神社		1
			3	ゴルフ場		1
北新	北林	1	天伯社	神社/三峰川よりの社	2	
		2	物見ヶ城	展望/多少木が邪魔をしている	4	
		3	南尚大地	展望(高遠方面)	1	
		4	北林神社	展望/松林	2	
		5	ハネ岩		1	
		6	神田	ざげん草	1	
	今泉		1	向山		1
			2-3	西の崖	鹿、キツネ、タヌキの通り道	2
			4	富師堂	しだれ桜/雪景色	9
			5	中新山遊園		1
			6	西行寺鐘楼/山の田	展望	2
			上新山	下新山	1	お堂
2	お寺(宝勝寺)	杉の木			1	
3	兼落センター	そのバック/新山の中心			2	
4	新山小学校	校庭木の紅葉			1	
5	明神様/森	展望/紅葉/シクロクロス会場			12	
6	御岳山	下新山御落全景			1	
7	田の入りの上	展望			1	
8	上郷	展望			2	
奈良尾		1	真常寺	大門先の櫓	1	
		2	遊園	展望(北方)	2	
		3	上奈良尾	展望(東方)	1	
桜井	下村	1	サイクリングロード	山の眺め	2	
			三峰川	サイクリングロード/中ア	1	
		2	段丘下水田	稲が美しい	2	
		3	上組	兼落が見える	1	
		4	荒井	見晴らしが良い	1	
		5	サイクリングロード	木漏れ日が良い	1	
		6	観音寺	伊那谷俯瞰/伊那市全景	2	
		7	下村	駒ヶ岳/馬場形	1	
		8	桜井分水	階段式の分水	1	
		9	よせの道	美濃のよせの紅葉	1	
	10	よせのアシア		1		
	城下		1	城下八幡社	森林浴/桜井側中より	5
2			三峰川	サイクリングロード/中ア	1	
3			下村	桜井河原田園風景	2	
4			天伯社平岩	南アルプス景観/三峰川散策	2	
5			観音寺	中央アルプス景観/伊那市	4	
6			天伯社		1	
7			サイクリングロード		1	
8			一夜の城		1	
9			丸山	眺望	1	
10			農道	西駒/伊那市夜景	1	
11			城下	駒ヶ岳遠景	1	
12			宮ノ下	田園	1	
上組		1	観音寺	見晴らし/夜景	6	
		2	三峰川	見晴らし/夜景	3	
		3	馬すて場上	展望/夜景	2	
		4	三峰川	柳の芽吹き	1	
		5	山裾の畑	眼下に市街一望	1	
		6	城下八幡社	杉並木/境内	1	
		7	前林	三峰川、中ア、市街/夜景	1	
		8	北林	御天白神	1	
		9	水落とし	落差工/水音	2	
		10	平岩	休息によい	1	
		11	白なご山	眺望	1	
		12			1	
		13			1	
		14			1	
		15			1	
荒井		1	観音寺	西駒/伊那市街	2	
		2	城下八幡社	西駒駒形/境内木立	1	
		3	井筋下	田園風景	1	
		4			1	

貝沼区では4常会で25地点で各常会で異なる地点が上げられた点で桜井区と相違している。集中して上げられた地点が各常会に分散しているといえる。貝沼区は富県村の中心施設がかって位置しており、村役場が公民館として機能しており、この施設の置かれた常会は集中した風景地点となっている。高鳥谷山系の西向斜面の山麓に位置し、伊那市街とともに中央アルプスの眺望を望むいくつかの地点が上げられている。

表-2(2)

区	常会	NO.	地名	状態	数
貝沼	中島上	1	真淵ヶ池	歴史がある	4
		2	上中島	晴れた早朝の中央アルプス	1
		3	上中島	市内の景観	1
		4	たきば	伊那市夜景/中央アルプス	1
		5		田と山の景色	1
		6	御殿場遺跡	一面の稲穂	1
		7	駒ヶ岳	朝日に映える駒ヶ岳	1
	東原	1	三峰川堤	中央アルプス	3
	西原	2	一本松	カラマツ芽吹きと紅葉	2
		3	天神様	景色と子供の日	2
		4		ホタル	2
		5	東坂上	三峰川	1
6		中原	水田と冬景色	1	
7	四ツ辻	伊那市内/西筑輪の夜景	1		
8	西原の高台	田園風景	1		
9	東原	田園	1		
10	道徳神	西原会所前	1		
11	夏祭りの舞台	提灯/どんど焼き	1		
12	駒ヶ岳		1		
荒城	1	貝沼公民館	桜が美しい	4	
	2	東光寺	裏山の自然	3	
	3		西駒の眺め/芽吹き/紅葉	2	
	4	地蔵尊	石造物	1	
	5	お不動山	鍾木林の新緑/紅葉	1	
	6	荒城の和手	茅葺き住宅/商家が全国より	1	
大門	1	宮の花八幡社	神社と森林	3	
	2	観音寺		1	
	3			1	
	4	荒城境	ケヤキの森	1	
	5			1	

北福地区は6常会で53地点が上げられている。各常会で異なる地点が上げられ、集中して上げられた地点が各常会に分散しているといえる点で貝沼区と共通している。また、高鳥谷山系の西向斜面の山麓に位置し、伊那市街とともに中央アルプスの眺望を望むいくつかの地点が上げられている点でも共通している。さらに、南に向う伊那谷を見通す眺望と3方の眺望が得られる地点が上げられている。

表-2(3)

区	常会	NO.	地名	状態	数
北福地	羽場	1	山寺、滋養寺	歴史文化、水芭蕉、展望、庭	8
		2	空野入、眺台	眺めが素晴らしい	5
		3	城山	風景	1
		4	坂宮さま	昔より悪くなった	1
		5		畑谷陣方の門	1
	6	新久保	駒ヶ岳の四季	1	
	南荒井	1	荒井田	前方中央アルプスの山並み	2
	北荒井	2	土手下	中央駒ヶ岳「獅子駒」の噴霧	4
		3	御殿場遺跡	北から南までの広い眺望	11
		4	お天童原	西南方面の眺望	1
		5	鈴ヶ入	伊那谷一望	1
		6		木がなければ南福地から桜井	1
		7	スカイライン	山を驚しめる	3
8		小学校	桜	7	
9		たかのみや	西駒がよくみえる、たかざや	2	
10		霊池		1	
11		北荒井	盆地の景観	1	
12		真経の道祖神	石碑が並んでいる、懐かしい	1	
13		小学校前	眺望、露形	1	
			小松の沢	1	
		入道坂	1		
		自宅	1		
北和田上	1	北和田	神社へ行く途中	2	
北和田下	2	御坊神社	伊那の夜景、建物、大木	15	
	3	鳥居	伊那市街地の夜景	4	
	4		田園風景と西駒	1	
	5		松と生垣	1	
	6		西駒ヶ岳、経ヶ岳の夕焼け	1	
	7	田畑庵宅	山が良く見える。	1	
	8	自宅	中央アルプスの眺め	1	
	9	タキノマエ	西駒が良く見える	1	
	10	田んぼの所	壁が出てとても良い	1	
	11	会所近く	火の見える付近	1	
	12	北和田上	中央アルプス	3	
	13	宮沢	ムジナイリの畑、常に水、ト	1	
			神社参道	1	
		北和田全体	中央アルプス	2	
北羽根	1	古儀	土蔵の並び	13	
南羽根	2	福中	西駒の遠望	13	
	3	津島神社	津島神社・桜	15	
	4	古岡	大沢川の流れ	13	
	5	薬師堂	経ヶ岳の遠望	15	
	6	全地区	山	1	
				1	
三津木	1	上段	西駒を見る	2	
	2		天神様	1	
	3	沢戸	大沢川	1	
	4	三津木遺跡		1	
	5		大じゅづがある(口御念仏)	1	
	6		マレットゴルフ場	1	
	7	から沢川の橋	360度伊那谷の風景が良い	1	
	8	ほうげ	南西・空木谷と大沢川の両側	2	
	9		手長山を背景とした風景・中山崎(嵐号)の辺りの風景	1	
	10		西駒を見る	1	
	11	北福地	西駒を見る	1	
	12	上段	北福地の大部分見える	1	
13	方見	中央アルプスの眺め・田園風	1		
14	並木・唐沢の所	眺望	1		
		上段	三津木会所より遠望	1	
湯戸・根木谷	1	金屋寺	桜・紅葉・夕日・田と山の風景	9	
	2	外山	田園・山林の風景	3	
	3	外山	田園風景	2	
	4	外山	西駒の眺め	1	
	5	東道	東道から見上げる金屋寺	5	
	6	根木谷	坂山家墓地から見える風景	1	
	7	根木谷	西駒・空木谷方面	3	
	8	湯戸	御坊社の森の景色・西駒・経	3	
	9	湯戸	高鳥谷山遠望	2	
	10	東原	近くの泉・水田・集落	1	
	11	湯戸公民館	古い木造家屋7軒	1	
	12		家から見た高鳥谷山	2	

南福地区は4常会で50地点が上げられている。高鳥谷山に近く、その山頂から主要稜線から分かれた尾根が火山峠から牛ヶ城に続いてさらにウトウ坂から前山に続き、区域の三方が山地で囲まれている。しかし、山麓の標高が高くなり、この高台から伊那市街の方向に眺望が開けている。また、うとう坂を越えて西駒の山頂を望むことができ、夕日により劇的な眺めが展開する。常会により地形的条件が相違し、常会

毎に異なる眺めが展開する。背後の高鳥谷山が  
迫り、山腹の森林の紅葉も意識されている。

表-2 (4)

区	常会	NO.	地名	状態	数
南福地	竹松	1	おんたけ山	平・石碑	1
		2	上竹松		1
		3	道祖神		1
		4	上手村	ザゼンソウ	1
		5	よこすら線		1
		6	竹松川	清水	2
		7	伊那一望		1
		8	自宅上	山道	1
		9	竹松		1
		10	竹松	伊那/道祖神/中央アルプス	3
		11	自然		1
		12	和手	中央アルプス/高鳥谷山	2
		13	お宮		1
		14	竹松	中央アルプス	1
		15	公民館	鎮守の森	1
		16	公民館	かみや辺/中央アルプス	1
		17	竹松成就庵	花菖蒲	1
		18	諏訪宮	奥塔全景/御柱/木立/空木岳	7
上竹松	全体	1	二二夜様	玉咲藤	1
		2	二二夜様	玉咲藤	1
		3	二二夜様	玉咲藤	1
		4	二二夜様	玉咲藤	1
		5	二二夜様	玉咲藤	1
		6	二二夜様	玉咲藤	1
		7	二二夜様	玉咲藤	1
		8	二二夜様	玉咲藤	1
		9	二二夜様	玉咲藤	1
		10	二二夜様	玉咲藤	1
		11	二二夜様	玉咲藤	1
		12	二二夜様	玉咲藤	1
		13	二二夜様	玉咲藤	1
		14	二二夜様	玉咲藤	1
		15	二二夜様	玉咲藤	1
		16	二二夜様	玉咲藤	1
		17	二二夜様	玉咲藤	1
		18	二二夜様	玉咲藤	1
		19	二二夜様	玉咲藤	1
阿原	池	1	池東	高鳥谷	1
		2	池東	駒ヶ岳	1
		3	池東	駒ヶ岳	1
		1	せんげん塚		1
		2	阿原墓地	山岳・田圃	1
		3	阿原西組	中央アルプス	1
		4	デンティ	会所	1
		5	天狗	大木	1
		6	ハウス	中央アルプス	1
		7	集落下	伊那・西駒	1
		8	沖中一大沢川		1
9	牛の山	田圃風景	1		
10	牛の山の川	崖	1		
11	大沢	中央アルプス/水田	1		

(2) 区域に対する住民風景意識の特徴

上新山区は 10 地点が上げられ、3 常会で上げられた地点と重複している。山地に集中した地点が見られる。北新区は 15 地点が上げられ、神社、堂が集中した地点となっている。これは各常会で集中した地点と一致している。桜井区は 18 地点であり、圧倒的に区域にある寺に集中している。これは常会で上げられていた集中

表-3 (1) 各区域の風景の良い所

地区	NO.	地名	状態	人
上新山	1	鳩山	明神社	1
	2	宮下		2
	3			1
	4	富原	桜	1
	5	ゴルフ場	駐車場からの景色	3
	6	富原常会	ゴルフ場の駐車場	1
	7	高鳥谷山	ここからの景色	1
	8			1
	9	鳩山山観音様付近		1
	10	?	千丈ヶ山が目の前に	1
	11	真開拓	真開拓	1
	12	?	中央、南アルプスがきれいに見える	1
	13	大岩		9
	14	新山峠		3
北新	1	天伯社	三峰川よりの社	1
	2	越道	展望	1
	3	高尾山	展望	1
	4	ハネ岩	新山川の流れ	1
	5	北林のお堂	桜	2
	6	観音堂	しだれ桜	4
	7	三合沢付近		1
	8	三合沢(北新)		2
	9	真常寺		1
	10	新山川	空堀を流れる水	1
	11	下新山	展望	1
	12	鎮守センター(新山)		1
	13	明神塚	展望/紅葉	7
	14	三界山	展望/紅葉	4
	15	高鳥谷峠	展望(夜景・紅葉)	2
桜井	1	八幡社	杉木立/全体のまもり/雲の朝/樹林/静けさ	5
	3	梵井	観音寺	3
	4	観音寺	中央アルプス景観/伊那市/夜景/市街一望	15
	5			1
	6	下村	駒ヶ岳の眺め	1
	7	伝兵衛井筋	端の風景/水の流れ	2
	8	杉林	中央アルプス	1
	9	白なご	中央アルプス/三峰川/美濃方面	3
	10	水切り		1
	11	平岩		3
	12	三峰川堤防	散歩/展望/夜景	2
	13	天伯社	さんごより/社殿のまもり/伝説/静けさ/桜井眺望	2
	14	馬すて場上	展望/夜景	1
	15	桜井の山林	松林、榎木林	1
	16	観音寺下		1
	17	上観	水田地帯	2
	18			1
	19			1
	20	農道	桜井眺望	1
	21		美濃、伊那市街風景	1
	22	三峰川	川遊び/魚釣り/河原	3
23	桜井の山林	松林、榎木林	1	
貝沼	1	貝沼公民館	桜の木	9
	2	東光寺		7
	3	真淵ヶ池	伝説	5
	4	上中島	中央アルプス一望	3
	5	荒城	西駒の眺め	2
	6	うずはし	西駒と高鳥谷山	2
	7	大字	中央アルプスと木タテ	2
	8	物見ヶ塚	村の眺めが良い	2
	9	大門	大入	1
	10	東原	田圃風景	1
	11	大門	伊那市の眺め	1
	12	大門	ケヤキの新緑	1
	13	一本松	カラマツ/山桜	1
	14	八幡様	森	1
	15	水田		1
	16	中島場	湖水	1
	17	観音寺	夜景	1
	18	スカイライン	カーブ/水がおいしい	1
	19	山桜		1

地点である。貝沼区は 19 地点であり、公民館、区域の寺、伝説地に集中した地点がある。各常会の集中地点が区域全体の集中地点となっている。北福地区は 24 地点が上げられ、圧倒的に区域の寺、神社、小学校、遺跡に集中している。南福地は 29 地点が上げられ、集中した地点はないが、やや多い地点が高鳥谷山とグラウンドである。

表-3 (2)

地区	NO.	地名	状態	人
北福地	1	御殿場遺跡	遺跡	12
	2	北荒井	御殿場遺跡・福地全景・空木岳	4
	3	北荒井	北荒井上段からの中央アルプス	1
	4	北荒井	山桜、こぶし、手付かずの自然	3
	5	富士山	土手下から西駒、東の山に広がる民家	3
	6	富奥小学校	桜・いちよう・白樺・西駒	18
	7	栗林	上段から原新田方向を見る	2
	8	高鳥谷スカイライン		9
	9			
	10	上の山		1
	11	南荒井	遊園地に隣する	1
	12	上段地区	高鳥谷山の眺め	1
	13	各所	各集会所内にある阿弥陀様等	1
	14	北羽根	桜の咲く頃中央アルプスを望む	2
	15	三ツ木 (ほうげの坂)	根木谷方面の風景・権兵衛峠/眺め、田園風景	8
	16	三ツ木	三ツ木遺跡周辺	1
	17	北和田	参道	1
	18	堤		1
	19	峠が入	バグ 577の少し下からみる伊那谷の眺望	1
	20	御影神社	御影社及び遺蹟 (夜景)	28
	21	羽根	空木岳の眺望	1
	22	羽根	伊那方面の風景	1
	23	慈眼寺/山寺	遊歩道、水芭蕉、何の重みあり	2
	24	根木谷	高鳥谷山/中央アルプスの眺め	8
	25	眺岳台		4
	26	根木谷	紅葉	1
	27	金蔵寺	建物、眺め、紅葉、夜景/金蔵寺及び遊歩道、桜	44
	28	根木谷	果道から見る金蔵寺	3
29				
30	根木谷より	眺望/根木谷-高鳥谷線から見た夜景	6	
31	宮沢集落付近	年間通して良い、田んぼに桜	2	
32	むじな産	香高台地と西駒	1	
33	りんご園	芽吹き	1	
34	遊歩道ま	やぶで眺め悪くなった	1	
35	北福地	市中心街の眺め	1	
南福地	1	高鳥谷		6
	2	橋平/AMライク		2
	3	火山峠 湖/ ?		2
	4			
	5	竹松川	清流	1
	6	高鳥谷		2
	7	?	新緑・紅葉	2
	8	?		2
	9	グランド	眺め/夜の夜景/上竹松一中ア/紅葉	5
	10	グランド/上竹松	眺め/麓	2
	11	二十二夜楼	経ヶ岳/そばの花	1
	12	二十二夜楼跡/?		2
	13			
	14	山の田	火山峠/観れ眺	1
	15	牛ヶ城遺跡台跡		1
	16	上竹松		1
	17	上竹松	新緑・紅葉/伊那夜景	2
	18	会所		1
	19	伊那原野夜景		1
	20	堂	上竹松/夜景	2
	21	上竹松		2
	22		高鳥谷夕日	1
	23	竹松神社		2
	24	阿原・原新田	田園/うとう坂一駒ヶ岳	2
	25	?		1
	26			
	27	池神社舞台		1
	28	池のお堂		1
	29	池から中ア		1
	30	みだれ橋		1
	31	上竹松	全景/竹松のお宮	1
	32	ビニールハウス内バ/ラノエツク		2
	33	菅の川風景		1
	34	駒ヶ原/丸山/		9
	35	畑への道/阿原下	水田一中ア	2
36	南福地-高鳥谷	木立と空木岳	2	
		池-大沼あたり	1	
		アルプス-富士		
		竹松一宮下		
		高鳥谷		
		緑多く静か		
		水田多く風景良くない		
		慣習のない昔ながらの農村		

(3) 富県地全域に対する住民風景意識の特徴

全域に対して圧倒的に集中している地点が高鳥谷山であり、全区でいずれも全域の風景地は高鳥谷山が圧倒的に多い。次いで北福地区の寺であるが、北福地で集中して上げられている。その次に北福地区にある小学校であるが南福地で集中して上げている。この次に北福地区にある遺跡であるが北福地のみで集中している。

6 総合考察

富県地区の住民風景意識調査から、常会、区、全域で意識されている風景地点が明らかになって来た。全域で集中した地点は圧倒的に地区の中心にある高鳥谷山であった。必ずしも各区では集中して上げられなかった理由は山系は一区域ずつを占めており、区域内の風景の良い所は住民生活に身近で生活の中心となる地点に集中していることであろう。あるいは他地区の風景地点が実感されることが少ない点があるのかもしれない。行動圏が広がることにより、区域を越えた風景地点が意識されてくるものと考えられる。常会範囲の地点は各人の居住地かを中心とする風景地点が意識されており、各人で異なる地点が上げられることが多い点で、主観的である。しかし、集中した地点が見られることがあるのは、地域環境の中で際立った地点を共通的に意識しているものと考えられる。

今回は意識調査の地点から風景の意識が居住圏の広がりによって意識されており、また、相互に関連している点、区域の地形条件による視覚範囲の相違で地点とくに眺望の意識が異なることが明かとなった。

次回に地点の状況、季節、時刻と年齢、男女などの主体属性との関係性を分析する。また、カントリーウォークの設定過程での風景地点の公式化と住民の受容について取り上げていきたい。今後、カントリーウォーク設定のウォークショップの進行により、この過程が鮮明になってくるものと考えられる。

表-4 富県地区全域の風景の良い所

NO.	場所	見どころ	上新山	北	新	井	員	北	南	合
1	新山峠		1	9			1			11
2	高鳥谷山	見晴らし/伊那谷/中ア・南ア	3	14	8	23	32	21		101
3	橋平	眺め						2		2
4	上新山	新山峠						1		1
5	橋広	山の景観	1			3				4
6	上新山	山村風景						1		1
7	宮原	桜	1							1
8	新伊那ゴルフ場	自然のままのコース		2			1			3
9	三登山	展望(南アルプス)/広大四季展望		1			1			2
10	上方	マレットゴルフ場	1							1
11	新山小学校	展望(西駒)		1						1
12	下方	紅葉				2	1			3
13	奈良尾峠/火山峠	展望(夜景)		2						2
14	NTTのアンテナ	眺め、若葉、紅葉、雪のある						1		1
15	スカイライン	富県、市街、三峰川、中ア、南ア眺望			1		3	1		5
16	物見ヶ塚	東部から西部の眺望	1				2			3
17	今泉	シダレザクラ								
18	新山川		1							1
19	奥道沢高滝線	樹林の四季の變化			1					1
20	桜井/平岩	岩と松			1					1
21	天伯社	展望(西駒・東駒)	1				1	1		3
22	伝兵衛筋/桜井	展望(アルプス)	4							4
23	水切り	段階式湧水			1					1
24	三峰川	林/清流						2		2
25	三峰川	自然			2					2
26	一本松	三峰川/西駒の眺め				2				2
27	桜井	360度パノラマで見える	1							1
28	桜井上組	伝兵衛筋の流れ、高台					3	1		4
29	大入	風景が良い				4				4
30	観音寺	西駒/夜景/伊那市			6	1	1			8
31	荒井					1				1
32	北荒井	中央アルプス						1		1
33	東光寺								1	1
34	八幡社	一夜城							1	1
35	一本松	カラマツと山桜				1				1
36	員沼	中央アルプスがきれいにみえる	1	2		3	3			9
37	重集ふるさと館					1	1			2
38	荒城	東光寺				2	1			3
39	員沼	広々とした眺め					1			1
40	上中島	朝日に映える中央アルプス				2				2
41	北荒井	集落と田圃の分布					2			2
42	員沼	御殿場道跡/荒井駒ヶ岳						2		2
43	まこもが地						2			2
44	御殿場道跡						10			10
45	富県小学校	桜/紅葉/中ア			1	1	3	13		18
46	西駒	眺め			1					1
47	下中島	朝日に映える中央アルプス				1				1
48	学校西側台地	眺め					3			3
49	八丁島	中央アルプス				1				1
50	員沼東原水田	水田に写る山			1	3				4
51	東原	中ア・水田						2		2
52	土手下東原	伊那水田風景						2		2
53	並木	西駒						1		1
54	羽場より	雲形、西駒					1			1
55	北嶺地	田圃風景						1		1
56	高見屋の坂	桜					1			1
57	北嶺地	中央アルプスがきれいにみえる	1							1
58	山寺	眺め良い					3			3
59	諏訪神社	夜景、風景					3			3
60	眺岳台						1			1
61	竹松	金風寺芽吹紅葉						3		3
62	ウトウ坂	眺望					1			1
63	池	眺望					2			2
64	湖濱地	夜景が非常に良い					1			1
65	金風寺	眺め、若葉、紅葉、雪のある	2	1	3	12	7			25
66	根木谷					1	1			2
67								1		1
68	上竹松	朝霧・夜景						4		4
69	上竹松						2			2
70	田楽原	夜景が素晴らしい					1			1
71	富県総合グラウンド	景色			2	3	2			7
72	高鳥谷紅葉						1	1		2
73	?	伊那北側の展望	1							1
74	上竹松	原野から伊那の眺望				1				1
75	牛ヶ塚	富県西部から手長原野方面					1			1
76	火山峠	下りでの夜景					3	3		6
77	羽場先	三峰川/市街一望			1					1
78	新山	田畑の自然			1					1
79	駒ヶ岳					1				1
80	伊那富士					1				1
81	他					4				4